

出版社28社が
おすすめする

2025年に 絶対読んでほしい本!

戦後80年、昭和100年、
大阪万博、東京2025デフリンピック、
STEAM教育、
被団協のノーベル平和賞、
蔦屋重三郎、ユネスコ無形文化遺産、
生成AI…

新たな四半世紀を迎える節目の年に、
子どもたちに読んでほしい本を集めました。
出版社からのおすすめコメントと合わせて、
ぜひご覧ください。

講談社



◀詳細はカタログ58ページへ

大型版 あらしのよけに

『あらしのよけに』から20年ぶりの新刊が発売となりました。ヤギとオオカミの壁を越えた友情物語を、今の子どもたちにこそ読んでほしいと思います。

さ・え・ら書房



◀詳細はカタログ171ページへ

スクールハラスメント

少子化社会を生きる子どもたちにハラスメントを我慢しなくていいということ、人権や子どもの権利で守られるということを知ってもらいたいと思います。

旬報社



◀詳細はカタログ17ページへ

絵で見てわかる
核兵器禁止条約ってなんだろう?

被団協がノーベル平和賞を受賞しましたが、被爆国の日本は「核兵器禁止条約」に参加していません。今こそ子どもたちと共に学ぶ機会だと思います。

小学館



◀詳細はカタログ32ページへ

日本手話へのパスポート 日本語を飛び出して日本手話の世界に行こう

11月15日から東京2025デフリンピックが開催。世界中からデフアスリートが集結します。本書では日本手話やろうについての基礎知識をやさしく解説します。

汐文社



◀詳細はカタログ14ページへ

少年が見た戦争 (戦争がわたしたちを見つめている 戦争文学セレクション)

日本では戦後80年。その一方で世界では争いが絶えず、戦争に見つめられているかのような視線を感じます。勇気を持って戦争と向き合うための1冊です。

農文協



◀詳細はカタログ126ページへ

菌の絵本 こうじ菌

昨年ユネスコ無形文化遺産に登録された「日本の伝統的造り」の立役者、こうじ菌。醤油や味噌など日本の食文化に欠かせない、菌の魅力を大解剖!

PHP研究所



◀詳細はカタログ91ページへ

空飛ぶクルマ大研究

大阪・関西万博の目玉のひとつが「空飛ぶクルマ」。都市でのエアタクシー（渋滞解消）など、さまざまな開発状況やそのしくみから用途・課題までを紹介。

評論社



◀詳細はカタログ121ページへ

時空をこえた大発見! 「宇宙のさざ波」を聞く

大阪万博のテーマ「いのち輝く未来社会のデザイン」に関連するセット『STEAM教育にピッタリの絵本!』の代表巻。アインシュタインの予言を証明した科学者の物語。

朝日新聞出版



◀詳細はカタログ100ページへ

月のサバイバル

TVアニメ化や有名外食チェーンとのコラボで人気再燃中のサバイバルは、新しいファンを増やしています。新刊は未来を見据えたタイトルが揃っています。

あすなろ書房



◀詳細はカタログ89ページへ

ほんとうにあった怖い話② おまえが魔女だ

第二次世界大戦末期、沖縄で繰り広げられた戦いでの痛ましい真実を綴った「どうくつにのがれて」を収録。戦争について考えるきっかけとなる一編です。

アリス館



◀詳細はカタログ45ページへ

タケシのせかい

ウェルビーイングって何? 違うって素敵なこと。「よりよく生きる=ウェルビーイング」について室井滋がやさしく語りかける絵本。

いかだ社



◀詳細はカタログ148ページへ

びっくり絵画あそび

予想を超えた絵が描けたり、こんなやり方があるのか!?と驚いたり。手を動かしてあそびながら、絵画って楽しい!と感じてもらえたら嬉しいです。

岩波書店



◀詳細はカタログ29ページへ

**リーゼ・マイトナー
核分裂を発見した女性科学者**

核分裂の発見に大きく貢献したオーストリア出身の女性物理学者。ユダヤ人差別、女性差別に遭いながらも、「人間性を失わなかった」その生涯を描く。

大月書店



◀詳細はカタログ17ページへ

赤いボタン

終戦から80年。長崎の被爆から80年の節目。核戦争の脅威が深まる中、核兵器のない世界を作るために活動する被爆者竹下芙美さんと赤いボタンの物語。

河出書房新社



◀詳細はカタログ79ページへ

虹いろ図書館のへびおとこ

コロナ禍の反動もあり話題に上る頻度も多くなった「サードプレイス」。「図書館」の役割は学校だけでなく社会の中であつてますます重要になっています。

合同出版



◀詳細はカタログ18ページへ

**トコちゃん物語 いつも空があつた
加藤登紀子自伝 誕生・青春編**

戦後、満州から日本に引き揚げてきたトコちゃんこと、歌手・加藤登紀子。今の時代だからこそ、悩んだ時に、ぜひこの物語を開いてください。

三省堂



◀詳細はカタログ113ページへ

**三省堂国語辞典から
消えたことば辞典**

昭和100年を振り返る1冊。歴代の「三省堂国語辞典」から消えたことば1,000項目収録。驚きと懐かしさに満ちた昭和レトロ／平成レトロのよすがとなる辞典。

集英社



◀詳細はカタログ94ページへ

**学習まんが 世界の伝記NEXT
篇屋重三郎**

2025年大河ドラマの主人公！歌麿、写楽、北斎を仕掛けた江戸のカリスマ出版人である篇屋重三郎の生涯を、分かりやすい学習まんがで読もう！

自由国民社



◀詳細はカタログ158ページへ

毎日おみそ汁365日

昨年大好評だった『毎日おにぎり365日』に続き2025年の目玉は『毎日おみそ汁365日』！「おにぎり」と「おみそ汁」は栄養満点最強コンビ！

新日本出版社



◀詳細はカタログ65ページへ

アメリカから来た友情人形

戦後80年、戦中に子どもたちの間に友情が育つようにと、アメリカから日本へ贈られた人形たち。大歓迎されたのに、アメリカと戦争になったため…。

鈴木出版



◀詳細はカタログ115ページへ

日本語発見ツアー①意味変ることば・思いこみ変ることば

「爆笑」ということばは、現在は「ひとりで大笑いする」という意味でも使われています。そんな意味が変化したことば、思いこみによって変化したことばなどを紹介します。

大日本図書



◀詳細はカタログ106ページへ

命はぐくむ 生きものの家族図鑑

生きものたちは生きるための知恵を絞って、一生懸命に家族を守って生きています。そこから伝わるあたたかさや命の大切さを感じてほしいです。

帝国書院



◀詳細はカタログ133ページへ

地図と読む日本の歴史人物

去年新札が発行され、渋沢栄一や津田梅子が改めて注目された。本書は両人物に加えて、おなじみの歴史人物たちの足跡を豊富な地図と文章で解説。

徳間書店



◀詳細はカタログ56ページへ

**徳間アニメ絵本38
この世界の片隅に**

広島で生まれ18歳で呉にお嫁に行った。戦時下の日常をひたむきに生きる、ずっと家族の胸をうつ物語。児童福祉文化賞を受賞し、異例のロングランを記録した長編アニメの絵本。

文溪堂



◀詳細はカタログ157ページへ

**生成AIでなにができる？
～人とAIのかかわり方～**

2024年5月に成立した「欧州（EU）AI規制法」、2023年より日本政府主導で開催されている「AI戦略会議」など、最新の知見と情報で生成AIについて解説します。

ベースボール・マガジン社



◀詳細はカタログ154ページへ

やってみよう 陸上競技

今年は34年ぶりに東京で世界陸上が開催されます。世界の名選手が集まり、大注目される大会！ぜひこれから目指す子どもたちにおすすめ！

光村教育図書



◀詳細はカタログ67ページへ

せかいでいちばんつよい国

「世界中の人々を幸せにするため」の征服は、正義と呼べるのか？終戦から80年を迎える今年、改めて戦争について考えたい。色褪せない名作絵本。

ミネルヴァ書房



◀詳細はカタログ34ページへ

万国博覧会

遂に大阪で開催される万国博覧会。開催に賛否が問われていますが、そもそも万博とは何なのでしょう。歴史や意義をわかりやすく説明します。